高退協ニュース

No. 215
２０１８年
１１月６日

発　行
高知高退協
事　務　局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸ノ内２丁目１～10
高知城ホール高教組気付
連絡先　TEL 088～822～6822
郵便振替口座〇一六五〇～二～一二八九三

西敷地問題を考える

オーテピア西敷地に
マンションはいらない！
市民の土地を守ろう！

胡摩﨑ゆう子

今年7月県市合築図書館オーテピアがオープンしました。合築に反対してきた者としてあの巨大なハコモノに違和感抵抗感があります。しかし、それはそれとして受け入れざるを得ないと思っています。が、市長が言うその西敷地の「利活用、高度利用」は絶対に受け入れるわけにはいきません。

2年半前突然、「西敷地を利活用する、50年に渡って民間に貸して高度利用する」と市長が言い始めたことに端を発した「西敷地問題」、私たち市民にとっては突然のことでしたが、その後の経過を追うほどにずい分以前からこの土地を経済界が狙ってきていたことがわかってきました。追手前小学校の移転もそのためであったのです。

移転に猛反対だった追手前小学校関係者に跡地は文教地として広場で残すと約束した市長が（その後の交渉でそんな約束はしていないと言う）、経済同友会、高知大学理事会に同調して10階建ての高層マンションのために、あの土地を50年間貸すことにしたのです。

これまで非公開で進めてきて、やっと開いた市民説明会も10月14、17日の2回だけ、200名の会場なので最大400名に対しての説明で終わり。その説明会はいずれもほぼ満席、発言総数40、反対・懸念表明38、賛成2と圧倒的多数が市の方針に反対するものでした。賛成意見は、西敷地利活用検討委員会副委員長を務めた広末幸彦・高知市商店街振興組合連合会理事長と県外から移住してきている男性だけ。このような状況なのに、市長は説明会終了直後の報道陣のインタビューに「市長が出席する説明会はこれで打ち止め、11月5日市議会経済文教委員会に報告、11月中に相手側と基本協定締結、12月議会に50年間の貸地を認める議案を提案する」と発言。圧倒的多数の市民の意見には耳を貸さず、説明会は単なるアリバイでしかなかったのです。

当初マンションなど住居不可だった事業用定期借地を、住居可能の一般定期借地に変えるなど市長権限を最大限に活用しながら、議会も市民も欺く形で文教の公用地にマンション建設をすすめる市長、この暴走を止めるためには12月市議会が最大のヤマ場となっています。市議のみなさんは来年4月の選挙目前で市民の動きを見ていると思います。高退協のみなさん、市議会傍聴、高知新聞声ひろばへ投稿などご協力よろしくお願いします。

今後の日程

11月5日
市議会経済文教委員会10時～

11月21日
まちなか広場プロジェクト市民説明会18時～オーテピア

12月5～21日　市議会開会

3000万人署名をさらに！

飯田清久

沖縄県知事選挙は、オール沖縄の玉城デニー氏が自公丸抱えの候補を大差で破り、安倍政権による強権政治に対し県民の厳しい審判が下されました。10月2日、安倍第4次改造内閣が発足しましたが、内閣支持率は上がっていません。国民は安倍政権に飽き飽きウンザリしています。また世論調査では、政治に求める重点課題として、生活、社会保障、雇用などが上位を占めています。そして国民の大多数は、改憲論議を望んでいないことも明らかになっています。それでも、安倍首相は自分の任期中に改憲発議・国民投票を果たしたいという究極の自己チューといえる野望を諦めていません。国政や憲法を私物化する姿勢は相変わらずです。

安倍政権による改憲発議の目論見。そこに行きつくまでには、「国民投票法改正」「憲法審査会」など壁やハードルがあるといわれていますが、それでもあらゆる詭弁や圧力を弄して、力づくの政策をすすめてきたのがアベ政治！私たち自身が様子見モードに陥ってはなりません。改憲発議の動きに対して国民的なストップの世論を大きく広げるために、今一度3000万人署名を広げましょう。

沖縄知事選勝利の一方で、若者の保守化傾向も指摘されています。生活保守主義ともいわれる傾向、その背景には格差、貧困、差別などの生きづらさや働きづらさがあることは言うまでもありません。若者と向き合い9条を語るときどんな言葉を準備したらいいか、9条とくらし、9条と雇用、9条と人権など。高知憲法アクションでは「相手の心に届く言葉を磨く」「わかりやすいストレートな表現力を身につける」力量を高めていくことが強調されています。署名活動をとおした対話の積み重ねの中で、たくさんの経験と知恵そして教訓を導き出したいものです。

さらに「安倍9条改憲ＮＯ！3000万人署名高知総行動」を組織する高知憲法アクションは、3000万人署名活動の強化と合わせて、①高知新聞への連続した意見広告の掲載とカンパの取り組み　②世界平和7人委員会による「憲法公布72周年県民のつどい」開催（別紙チラシ参照）などを柱とした行動提起を行っています。「県民のつどい」の前売りチケットは、県教組（０８８・８２２・４１３５　中根）へ電話で予約申込できます。高退協のみなさんの積極的な参加・ご協力をお願いします。

哀悼

大妻　紀俱　さん
2018年8月16日逝去

窪田　一郎　さん
2018年8月31日逝去

岩井　宏　さん
2018年9月20日逝去

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

2018年　望年会・文化祭・芸能祭

恒例、高退協の望年会・文化祭・芸能祭のご案内をします。
時を経て、懐かしい仲間たちとの語らいを楽しみませんか。
ご参加をお待ちしております。

◎日時　12月9日（日）　13時～
◎会場　高知城ホール４F
◎内容　作品展示（写真・絵画・書・織物・工芸など）
ぜひ作品をお持ちください。
◎参加費　5,000円

高退協　初歩きと新春交流会

◎日時
2019年1月8日（火）

◎行き先等は検討中。
お楽しみにお待ちください。